

スピリチュアル物語

178話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110

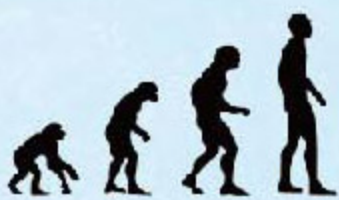
メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「成程：地球次元には光と闇が存在していて、本来人間には良心という光が魂の中にはあるけれど、それをオフにしてしまっている人間も居て：そういう人達は闇が仕掛ける罠に簡単に落ちてしまうのかあ…。だから法律が必要なんだね。そんな中で、良心の光を少しでも多くの人が灯し続けることが人類のワンネスとしての学びなのかあ：」ウィザットがマグワートの言葉を納得する様なニュアンスで反芻すると、それを受けてマグワートがこう言った。「ここで留意する必要があるのは：良心イコール法律

ではないということじゃない。勿論ほぼイコールという部分もあるが、法律はその国や時代の価値観に基づいている場合も多く、正しいか間違いか、正義か不義かのみ重点が置かれ勝ちじゃが、本来の良心は真実の愛なので、法律とは微妙に違っていたりもするんじゃない」「え？なんだか複雑な感じになってきましたね」「マジヨリアルが訝し気に反応する。「要するにワンネスの学びは奥が深いということじゃよ。現生人類が登場して20万年とも言われておるが、常に人類は成長し続けてはおるが、悲しいことに今も戦いの歴史

は続いておる。真実の愛に基づいた真のワンネスの学びが完了し、全ての人々が光に照らされる日が来るにはまだまだ紆余曲折し時間を要するじゃろ。つまりワシらはまだ成長過程にいる過渡期人類とも言えるかも知れんわ」「でも：過度期であれ、ワンネスとしての人類の学びを良心がある人が犠牲となつて一緒に学ぶのはやはり不公平な気がしますけど：」マジヨリアルは不満げだ。



★これまでのお話(1~177話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 1月20日号につづく